Artics

取扱説明書

デジタル スプリッタ
DSP-104 NTSC

このたびは、デジタル スプリッタ DSP-104 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくためにかならずこの取扱説明書をお読みになり、末永くご愛用くださいますようお願い申しあげます。
お読みになったあとは、後日お役に立つこともありますのでかならず保管してください。

概要

DSP-104は、非同期のカラー カメラまたはモノクロ カメラを2台接続して、単画面表示または左右/上下の2分割画面を表示する機器です。

特長

- 非同期のカメラを２台接続できます。
- ２つのカメラ入力はカラー カメラ,モノクロ カメラの混在にも対応できます。
- カメラ入力はループ スルー機能を備えていますので、他のシステムとの組み合わせが簡単にできます。
- アラーム/リモート信号入力端子を備えています。(いずれかをメニューにて選択)
- ２分割画面の境界線(縦/横)を移動できます。
- ２分割画面(左右/上下)の表示エリアを移動できます。
- ２分割画面の圧縮全体表示も可能です。
- フリーズ(静止)機能があります。(フレーム/フィールド 選択可)
- 縦２本、横２本のクロス ラインを表示し移動できます。
- ラック マウント可能です。(取付金具はオプション)

※本取扱説明書に記載の内容につきましては、改良その他の理由によりお断りなく変更する場合がございます。

2008.10.3 現在

目次

安全上のご注意 1

各部の名称と働き 4
■前面部 4
■背面部 4

接続方法 5
■システム例 5
■アラーム/リモート端子について 5

基本動作 6
■電源スイッチ 入 6
●工場出荷時設定に戻すには… 6
■電源スイッチ 切 6
●レジューム機能について 6
■2分割画面表示 6
■単画面表示 6
■フリーズ 7
■アラーム入出力 8
■リモート入力 9

機能選択の操作 10
■機能選択ボタンについて 10
■表示エリアの移動(MOVE PICTURE) 10
●左右分割の場合 10
●上下分割の場合 11
■境界線の移動(MOVE BORDER LINE) 11
●左右分割の場合 11
●上下分割の場合 11
■クロス ラインの移動
(MOVE CROSS LINE) 12

メニュー画面の詳細説明 13
■メニュー画面の基本的な操作方法 13
■メニュー画面 13
1.ALARM 13
1-1.RETURN 13
1-2.INPUT CONTACT 14
1-3.DURATION TIME 14
1-4.DISPLAY 14
2.FREEZE 14
2-1.MODE 14
2-2.INPUT 14
3.TITLE 15
3-1.MONITOR FULL 15
3-2.MONITOR SPLIT 15
4.SPLIT 15
4-1.MODE 15
4-2.COMPRESS 15
5.OTHERS 16
5-1.REMOTE IN 16
5-2.CROSS LINE 16

ラック マウント方法 16
■ゴム足の取り外しかた 16
■金具の取り付けかた(1台) 16
■金具の取り付けかた(2台) 16

製品仕様 17

品質保証規定 18

故障かなと思う前に… 18

安全上のご注意 かならずお守りください

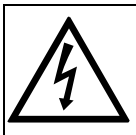
安全に正しくお使いいただくために、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

■絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ **警告**	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示の例

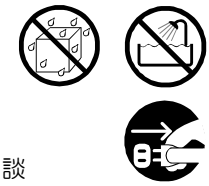
	**△記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。** 図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

安全上のご注意　かならずお守りください

⚠ 警告

●本機のケース･裏パネル等をはずさない！
内部には高圧の部分があり､感電の原因となります。
・改造などは絶対におこなわないでください。
・内部の点検･整備･修理は販売店にご依頼ください。

●本機を濡らさない！
火災･感電の原因となります。
・雨天･降雪中･海岸･水辺での使用は特にご注意ください。
・風呂･シャワー室などの水場では使用しないでください。
・本機の上に水などの入った容器を置かないでください。
・万一水などが中に入ったときには､すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。

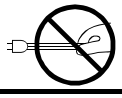


●本機の開口部から金属物や燃えやすいものなどの異物を差し込まない！
万一異物が入ったときには､すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。
そのままで使用すると火災･感電の原因となります。

●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない！
感電の原因となることがあります。

●電源プラグやコンセントにほこりなどを付着させない！
ほこりによりショートや発熱が起こって火災の原因となります。湿度の高い部屋､結露しやすいところ､台所やほこりがたまりやすい場所のコンセントを使っている場合は､特に注意してください。

●電源プラグを抜くときは､電源コードを引っ張らない！
コードが傷つき火災･感電の原因となることがあります。かならずプラグを持って抜いてください。



●雷が鳴り出したら使わない！
電源プラグや接続ケーブルには絶対に触れないでください。感電の原因となります。

●アース線を接地する
感電を避けるためにかならず接地をしてください。アース線は絶対にガス管に接続しないでください。
爆発や火災の原因となります。

●電源電圧 100～120V 以外の電圧で使用しない！
火災･感電の原因となります。

●煙が出ている､変なにおいや音がするなどの異常状態の場合は､すぐに電源スイッチを切り､電源プラグを抜く！
そのままで使用すると火災･感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認して､販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

●本機が故障した場合､落としたりケースが破損した場合は､電源スイッチを切り､電源プラグを抜く！
そのままで使用すると火災･感電の原因となります。販売店に修理をご依頼ください。

●移動させる場合は､かならず電源スイッチを切り､プラグを抜き､機器間の接続ケーブルをはずす！
コードが傷つき火災･感電の原因となることがあります。

●長期間使用しないときは､安全のためかならず電源プラグをコンセントから抜く！
火災の原因となることがあります。

安全上のご注意　かならずお守りください

⚠ 注意

●本機の上に重いものを置かない！

バランスがくずれて倒れたり落下してけがの原因となることがあります。
また、重みによって故障の原因となることがあります。

●コード類は正しく配線する！

・電源コードを熱器具に近づけないでください。
・電源コードを本機の下敷きにしないでください。
・足などにケーブルを引っかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。

●設置場所にご注意ください！

・不安定な場所に置かないでください。
・磁気を発生する機器の近くに置かないでください。
・直射日光のあたるところや熱器具の近くに置かないでください。
・冷凍倉庫や外気にさらされるなど、温度変化の激しいところには置かないでください。
・振動や衝撃の加わるところには置かないでください。
・腐食性ガスのあたるところには置かないでください。
・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気があたるところには置かないでください。

●本機の通風孔をふさがない！

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
壁から 10cm 以上離して設置してください。また、次のような使いかたはしないでください。
・本機を仰向けや横倒し、逆さまにする。
・風通しの悪い狭い所に押し込む。
・じゅうたんや布団の上に置く。
・テーブルクロスなどをかける。

■定期点検とお手入れについて

※お手入れの際は安全のため、電源スイッチを切り、電源コードのプラグを抜いてからおこなってください。

⚠ 注意

●電源コードが傷んだ(芯線の露出･断線など)場合は交換を依頼する！

そのままで使用すると火災･感電の原因となります。販売店に交換をご依頼ください。

●内部の掃除について

内部の掃除については、お買い上げの販売店にご相談ください。
機器の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災･故障の原因となることがあります。

●電源プラグの掃除をしてください

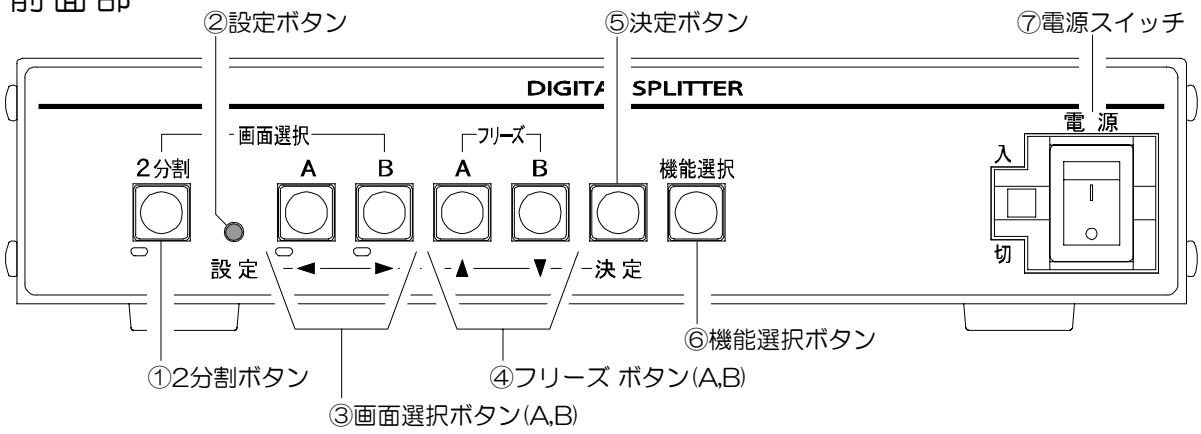
電源プラグを長時間差し込んだままにしておくと、差し込み部分にほこりがたまり、火災の原因となることがあります。
年に一度くらいは、プラグを抜いてほこりを取ってください。

●カバーは乾いた布で拭いてください

汚れがひどいときは、うすめの中性洗剤液を浸しよく絞った布で拭き取ってから、から拭きしてください。
このとき、液が内部に入らないように注意してください。
ベンジン、シンナー、アルコールなどの液体クリーナーやスプレー式クリーナーは使用しないでください。

各部の名称と働き

■前面部



①2 分割ボタン
チャンネル A,B を 2 分割画面表示します。
2 分割表示中は左下のランプが点灯します。

②設定ボタン
メニュー画面を表示/非表示します。
サブ メニュー表示中はメイン メニューに戻ります。

③画面選択ボタン(A,B)
チャンネル A,B を単画面表示します。
表示中のチャンネルの左下のランプが点灯します。

◀,▶ボタン
機能選択の操作時は表示エリア,境界線,クロス ラインを左右に移動させます。

④フリーズ ボタン(A,B)
チャンネル A,B のフリーズ/解除をします。

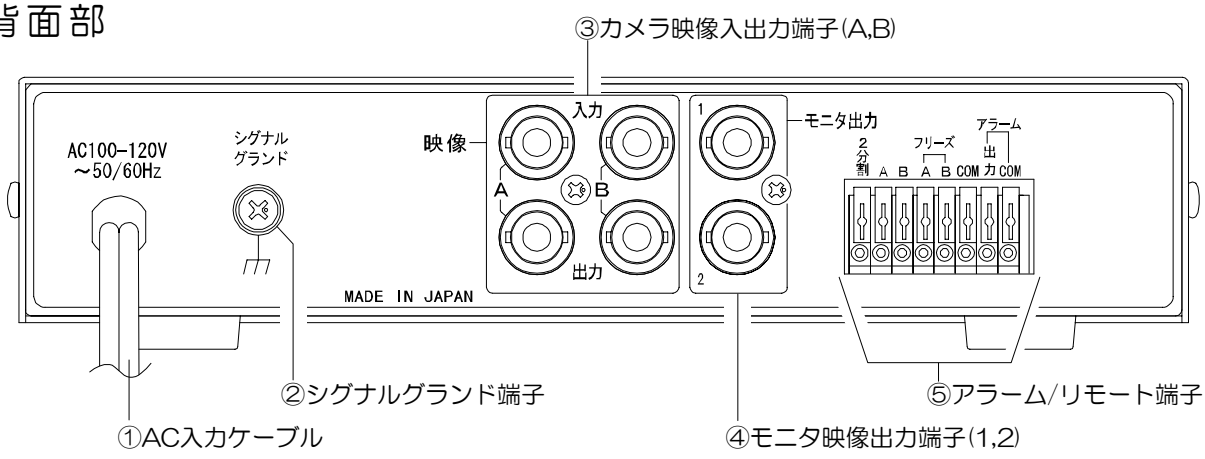
▲,▼ボタン
機能選択の操作時は表示エリア,境界線,クロス ラインを上下に移動させます。
メニュー表示中はカーソルの移動や、設定値の変更をします。

⑤決定ボタン
機能選択の操作時は表示エリア,境界線,クロス ラインの項目や位置を決定します。
メニュー表示中はカーソル位置や設定値を決定します。

⑥機能選択ボタン
表示エリア,境界線,クロス ラインの設定機能を選択します。

⑦電源スイッチ
本機の電源を入/切します。

■背面部



①AC 入力ケーブル
AC100～120V 50/60Hz の電源に接続してください。

②シグナル グランド端子
信号用接地端子です。機器間相互のグランドをとるために接地してください。

③カメラ映像入出力端子(A,B)
入力 A,B に TV カメラ等の映像信号を入力してください。(75Ω終端)
出力 A,B は各入力のループ スルー出力です。
ループ スルー出力の使用時は 75Ω終端 OFF です。

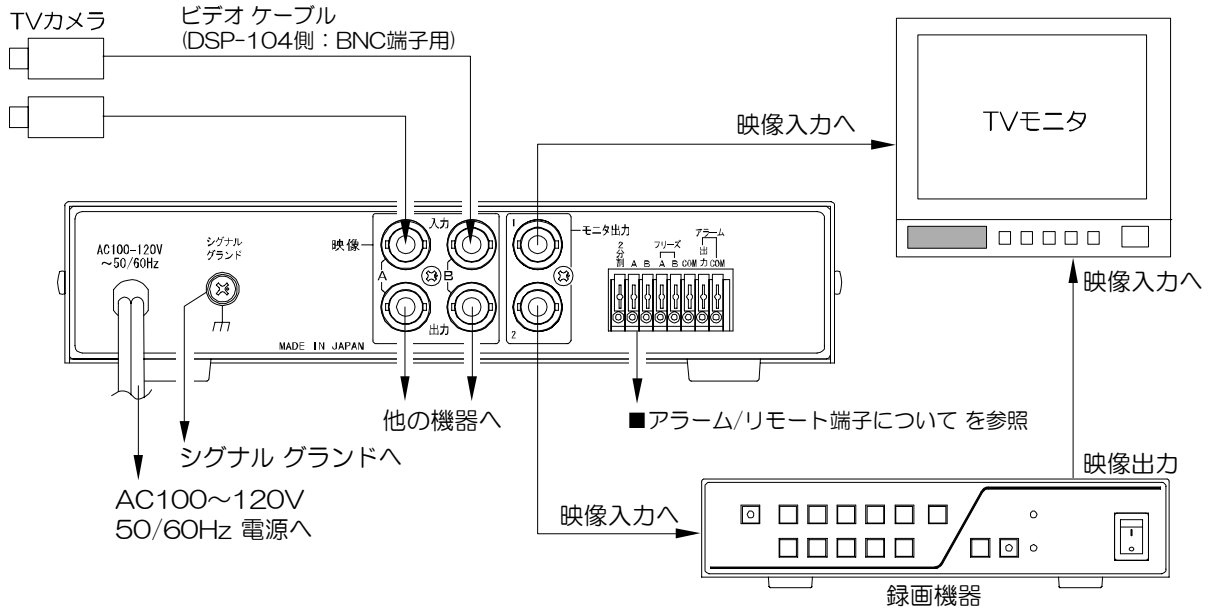
④モニタ映像出力端子(1,2)
1,2 から同じ映像信号が出力されます。
TV モニタや録画機器の映像入力端子に接続してください。

⑤アラーム/リモート端子
センサ等を接続してアラーム入出力をおこないます。またリモート機器等を接続してリモート制御をおこないます。
メニューにてアラーム/リモートのいずれかを選択します。

接続方法

■システム例

下図を参考にして接続してください。



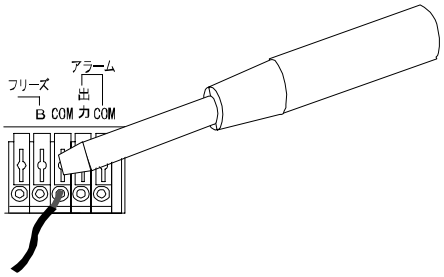
注意　●AC 入力ケーブルはすべての接続が終わってからコンセントにつないでください。
●電源をつなぐ前にかならずコンセントの電圧を確認してください。
●本機の各映像および出力端子には電圧を加えないでください。

■アラーム/リモート端子について

背面のアラーム/リモート端子はセンサ機器等を接続してアラームとして、またはリモート機器を接続してリモートとして使用できます。
MAIN MENU 画面の“5. REMOTE IN”で“ALARM”または“REMOTE”のいずれかを選択し、8 ページまたは 9 ページの各説明にしたがって接続し、使用してください。

※接続に使用する電線

	単線	撚線
定格適合電線(推奨)	AWG18	AWG20
使用可能電線の範囲	AWG26～AWG16	AWG22～AWG20



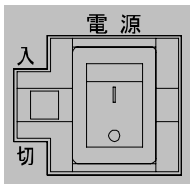
※電線の接続方法
マイナス ドライバ等で解除ボタンを押して
電線を挿入し、端子にしっかりと固定してください。

注意　●各端子には電圧を加えないでください。
●TV カメラを接続していないチャンネルには信号を入力しないでください。
●ノイズの多い場所では入力およびスイッチの両端に、0.01～0.1μF のセラミック コンデンサを取り付けてください。

基本動作

操作上のご注意――この説明書をよくお読みになり、記載されていない意味のない操作および乱暴な操作は絶対におこなわないでください。

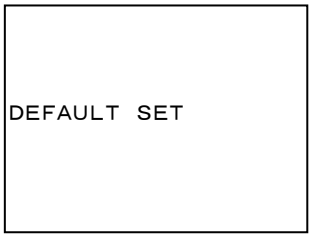
■電源スイッチ 入



各種接続がしっかりおこなわれているかを確認してください。
AC 入力ケーブルをコンセントにつなぎ、電源スイッチを入れてください。
画面中央部にバージョン情報が表示され、2 分割画面が表示されます。

●工場出荷時設定に戻すには…

設定ボタンを押しながら電源スイッチを入れると、画面中央部に“DEFAULT SET”の文字が点滅表示され、各種設定が工場出荷時設定に戻ります。



■電源スイッチ 切

電源スイッチを切ってください。

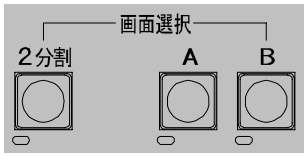
●レジューム機能について

電源スイッチを切ってから次に電源スイッチを入れるときまで、次の項目を記憶します。
・表示エリア,境界線,クロス ラインの位置
・メニューの設定内容

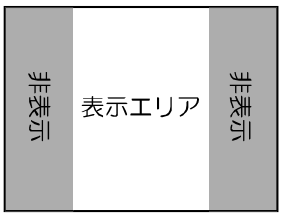
■2 分割画面表示

電源スイッチを入れたときは 2 分割画面表示になっています。

※単画面から 2 分割画面に切換える場合は、2 分割ボタンを押してください。
2 分割ボタン左下のランプが点灯します。



※工場出荷時設定では、画面中央部分(右図の表示エリア)が A,B それぞれ表示されます。



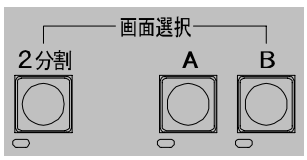
2分割表示画面例

※2 分割画面の次の機能については、各ページをそれぞれご参照ください。
●分割の左右/上下を変更する。(15 ページ **4-1.MODE** 参照)
●表示エリアを移動する。(10 ページ **■表示エリアの移動(MOVE PICTURE)** 参照)
●境界線を移動する。(11 ページ **■境界線の移動(MOVE BORDER LINE)** 参照)
●部分表示/圧縮全体表示を変更する。(15 ページ **4-2.COMPRESS** 参照)

■単画面表示

A/B いずれかの単画面を表示するには、画面選択 A/B ボタンを押してください。

単画面表示しているチャンネルのボタンの左下のランプが点灯します。

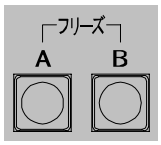


単画面例

基本動作

■フリーズ

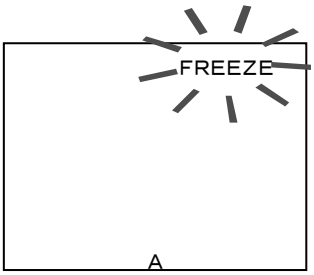
画面をフリーズ(静止)するには 2 分割画面または単画面(A/B)でフリーズ ボタン(A,B)を押してください。
フリーズを解除するには、同じボタンをもう一度押してください。



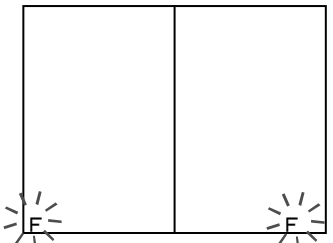
※2 分割画面では、A,B いずれかの静止や両方の静止ができます。

※フリーズ中の表示は次のようになります。

画面	表示
単画面	画面右上に“FREEZE”の文字が点滅する
2 分割画面	チャンネル タイトル表示位置に“F”の文字が点滅する



単画面フリーズ表示例



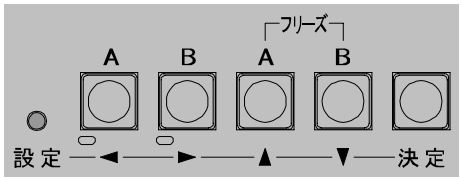
2 分割画面フリーズ表示例

※フィールド/フレームの選択
フリーズ機能をメニュー画面から設定できます。
下表を参考にして選択してください。

値	表示
フィールド (FIELD)	・インターレース 1 回走査の静止画像 ・画質は粗い ・ブレが少なく速い動きの画像向き
フレーム (FRAME)	・インターレース 2 回走査の静止画像 ・画質は細かい ・ブレが大きいので遅い動きの画像向き

工場出荷時設定:FIELD

フィールド/フレームをメニュー画面で変更するには、次の操作をしてください。



① 設定ボタンを押して MAIN MENU 画面を表示します。

② ▲,▼ボタンを押してカーソル(▷)を“2. FREEZE”に合わせ、決定ボタンを押して FREEZE 画面を表示します。

③ カーソル(▷)が“1. MODE”に合っているとき決定ボタンを押すと値が点滅します。

④ ▲,▼ボタンで値(FIELD/FRAME)を選択して決定ボタンを押します。

⑤ 設定ボタンを 2 回押してメニュー画面を終了します。

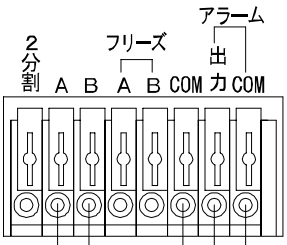
```
    FREEZE

▷1. MODE----------FIELD
  2. INPUT----------TRIG.
  3. ESCAPE
```

注意 ●フリーズ中は画面選択ボタン(2 分割/A/B)を受け付けません。
●フリーズ中は設定ボタンを受け付けません。
●フリーズ中はアラームが入力されません。
●アラーム中はアラーム入力チャンネルのみフリーズ ボタンを受け付けます。
●メニューの“2. FREEZE”内の“2. INPUT”の TRIG./MAKE は背面リモート端子を使用する場合に有効になります。ボタン操作には反映されません。

基本動作

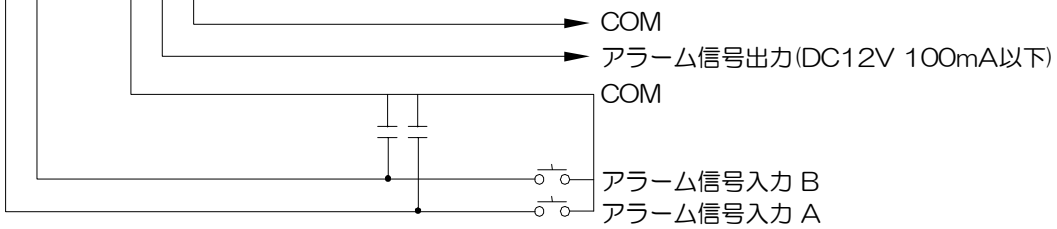
■アラーム入出力

チャンネル A,B にアラームを入力したり、出力したりすることができます。

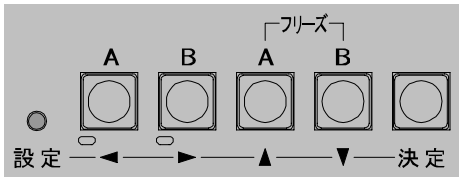


背面のアラーム/リモート端子をアラームとして使用する場合は、下図を参考にしてセンサ機器等を接続してください。

アラーム信号入力 A/B の接点の開/閉でアラームが入力されます。



次の操作でメニューを設定してください。



①設定ボタンを押して MAIN MENU 画面を表示します。

②▲,▼ボタンを押してカーソル(▷)を“5. OTHERS”に合わせ、決定ボタンを押して OTHERS 画面を表示します。

③カーソル(▷)が“1. REMOTE IN”に合っているとき決定ボタンを押すと値が点滅します。

```
   OTHERS

▷1. REMOTE IN------ALARM
  2. CROSS LINE----OFF
  3. ESCAPE
```

④▲,▼ボタンで値を“ALARM”にして決定ボタンを押します。

⑤設定ボタンを押して MAIN MENU 画面に戻ります。

⑥▲,▼ボタンを押してカーソル(▷)を“1. ALARM”に合わせ、決定ボタンを押して ALARM 画面を表示します。

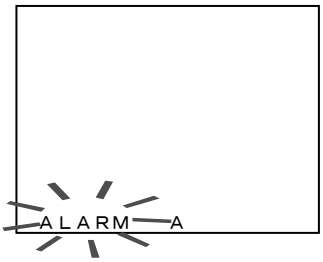
```
   ALARM

▷1. RETURN---------BEFORE
  2. INPUT CONTACT-MAKE
  3. DURATION TIME-030SEC.
  4. DISPLAY--------ON
  5. ESCAPE
```

⑦1～4の各項目を設定してください。
(13～14 ページ 1.ALARM 参照)

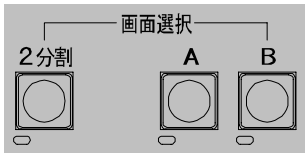
⑧設定ボタンを数回押してメニュー画面を終了します。

※アラーム入力中は入力のあったチャンネルが単画面表示され、画面左下に“ALARM”の文字が点滅表示します。

チャンネルＡにアラーム入力された場合→



※アラーム保持時間内に強制的にアラーム解除するには、2 分割ボタン,画面選択ボタン(A,B)のいずれかを押してください。



注意 ●アラーム入力中は次の操作ができません。
- ・メニュー画面表示
- ・表示エリア/境界線/クロス ラインの設定

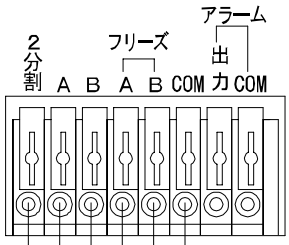
●次の状態のときはアラームが入力されません。
- ・メニュー画面表示中
- ・表示エリア/境界線/クロス ラインの設定中
- ・フリーズ中

●アラーム中はアラーム入力チャンネルのみフリーズ ボタンを受け付けます。

基本動作

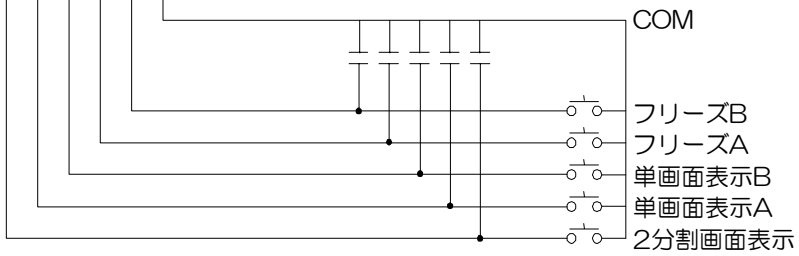
■リモート入力

2 分割画面表示,単画面(A,B)表示,フリーズ(A,B)のリモート操作ができます。

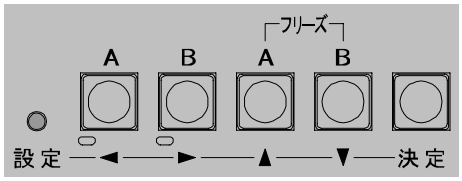


背面のアラーム/リモート端子をリモートとして使用する場合は、下図を参考にしてリモート機器を接続してください。

各接点の開/閉でリモート操作ができます。



次の操作でメニューを設定してください。



①設定ボタンを押して MAIN MENU 画面を表示します。

②▲,▼ボタンを押してカーソル(▷)を“5. OTHERS”に合わせ、決定ボタンを押して OTHERS 画面を表示します。

③カーソル(▷)が“1. REMOTE IN”に合っているとき決定ボタンを押すと値が点滅します。

```
   OTHERS

▷1. REMOTE IN-----REMOTE
  2. CROSS LINE----OFF
  3. ESCAPE
```

④▲,▼ボタンで値を“REMOTE”にして決定ボタンを押します。

⑤設定ボタンを押して MAIN MENU 画面に戻ります。

(フリーズ A/B の接点動作を設定します。)

⑥▲,▼ボタンを押してカーソル(▷)を“2. FREEZE”に合わせ、決定ボタンを押して FREEZE 画面を表示します。

```
   FREEZE

  1. MODE----------FIELD
▷2. INPUT----------TRIG.
  3. ESCAPE
```

⑦▲,▼ボタンを押してカーソル(▷)を“2. INPUT”に合わせ、決定ボタンを押すと値が点滅します。

⑧値を選択して決定ボタンで決定します。

値	動作
TRIG.	フリーズ A/B の接点のトリガ入力で静止/解除する
MAKE	フリーズ A/B の接点が閉の間だけ静止し、開の間は解除する。

⑨設定ボタンを数回押してメニュー画面を終了します。

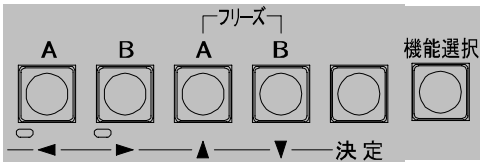
注意 ●次の状態のときはリモート操作ができません。
・メニュー画面表示中
・表示エリア/境界線/クロス ラインの設定中

機能選択の操作

■機能選択ボタンについて

機能選択ボタンを押したときの機能の操作方法を説明します。
２分割画面で機能選択ボタンを押すたびに、画面中央部の表示が次のように切換わります。

MOVE PICTURE ←
↓
MOVE BORDER LINE
↓
MOVE CROSS LINE(注意1) ―



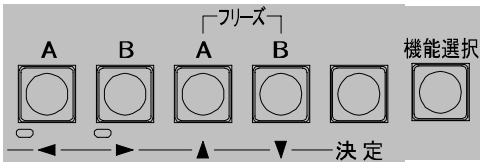
使用したい機能が表示されているときに決定ボタンを押してください。
これらの表示は約３秒ボタン操作がないと消えます。

注意 1.“MOVE CROSS LINE”はメニュー画面の“5. OTHERS”内の“2. CROSS LINE”が“ON”の場合のみ表示されます。(16ページ 5-2.CROSS LINE 参照)
2.次の場合は“MOVE CROSS LINE”の機能のみ使用できます。
・単画面(A/B)表示中
・２分割画面で圧縮全体表示中(15ページ 4-2.COMPRESS 参照)
3.次の場合は機能選択ボタンを受け付けません。
・フリーズ中
・メニュー表示中
・アラーム中

■表示エリアの移動(MOVE PICTURE)

２分割画面のとき、A,Bそれぞれの表示エリアを移動します。

●左右分割の場合



①機能選択ボタンと決定ボタンで“MOVE PICTURE”を選択すると、チャンネルＡのタイトル表示位置に“M”が点滅表示します。

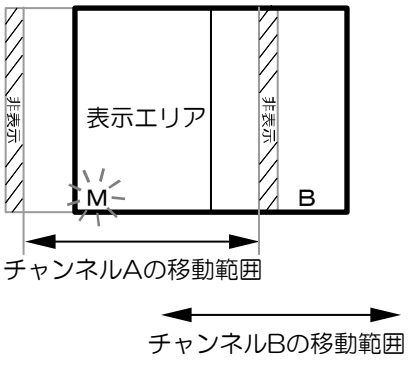
②◀,▶ボタンを長押しして表示エリアを左右に移動させます。

③決定ボタンを押すとチャンネルＢのタイトル表示位置に“M”が点滅表示します。

④◀,▶ボタンを長押しして表示エリアを左右に移動させます。

⑤決定ボタンを押すと表示エリアが決まり、設定は終了します。

※他の機能を使用していなければ、次からは決定ボタンを押すだけで“M”が点滅表示し、表示エリアの設定ができます。

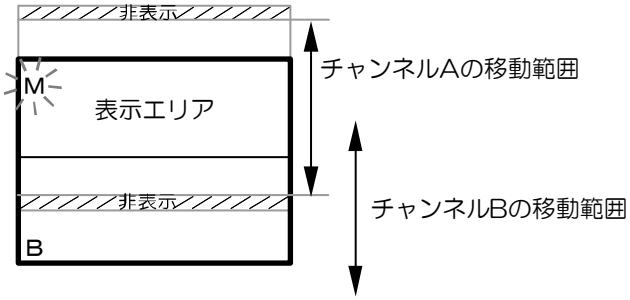


注意 ●MOVE PICTUREのとき、右上図のチャンネルＡの斜線部は表示されません。
同様にチャンネルＢの同部分も表示されません。

機能選択の操作

●上下分割の場合

①機能選択ボタンと決定ボタンで“MOVE PICTURE”を選択すると、チャンネルAのタイトル表示位置に“M”が点滅表示します。



②▲,▼ボタンを長押しして表示エリアを上下に移動させます。

③決定ボタンを押すとチャンネルBのタイトル表示位置に“M”が点滅表示します。

④▲,▼ボタンを長押しして表示エリアを上下に移動させます。

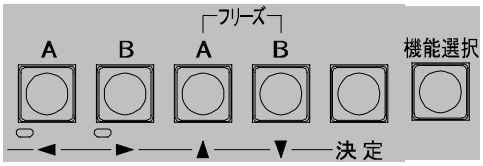
⑤決定ボタンを押すと表示エリアが決まり、設定は終了します。

※他の機能を使用していなければ、次からは決定ボタンを押すだけで“M”が点滅表示し、表示エリアの設定ができます。

注意 ●MOVE PICTUREのとき、右上図のチャンネルAの斜線部は表示されません。
同様にチャンネルBの同部分も表示されません。

■境界線の移動(MOVE BORDER LINE)

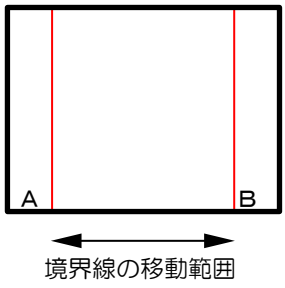
2分割画面のとき、境界線を移動します。



●左右分割の場合

①機能選択ボタンと決定ボタンで“MOVE BORDER LINE”を選択すると、境界線上に赤いラインが表示されます。

②◀,▶ボタンを長押しして赤いラインを左右に移動させます。



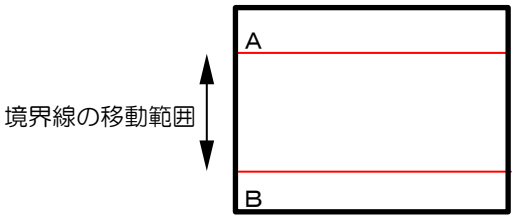
③決定ボタンを押すと境界線の位置が決まり、設定は終了します。

※他の機能を使用していなければ、次からは決定ボタンを押すだけで赤いラインが表示され、境界線の設定ができます。

●上下分割の場合

①機能選択ボタンと決定ボタンで“MOVE BORDER LINE”を選択すると、境界線上に赤いラインが表示されます。

②▲,▼ボタンを長押しして赤いラインを上下に移動させます。



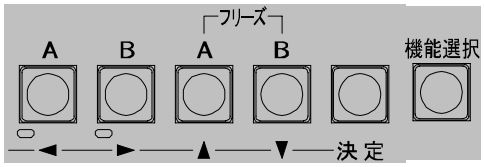
③決定ボタンを押すと境界線の位置が決まり、設定は終了します。

※他の機能を使用していなければ、次からは決定ボタンを押すだけで赤いラインが表示され、境界線の設定ができます。

機能選択の操作

■クロス ラインの移動(MOVE CROSS LINE)

画面上に縦/横 2 本ずつのラインを表示し、それぞれのラインを上下左右に移動することにより、寸法や位置合わせ等の用途に使用できます。



※クロス ラインは工場出荷時設定では OFF となっていますので、最初にメニュー画面で ON の設定をします。

①設定ボタンを押して MAIN MENU 画面を表示します。

②▲,▼ボタンを押してカーソル(▷)を“5. OTHERS”に合わせ、決定ボタンを押して OTHERS 画面を表示します。

```
OTHERS

 1. REMOTE  IN-----REMOTE
▷2. CROSS  LINE----ON
 3. ESCAPE
```

③▲,▼ボタンを押してカーソル(▷)を“2. CROSS LINE”に合わせ、決定ボタンを押すと値が点滅します。

④▲,▼ボタンを押して値を“ON”にして決定ボタンを押します。

⑤設定ボタンを 2 回押してメニュー画面を終了します。

⑥機能選択ボタンと決定ボタンで“MOVE CROSS LINE”を選択すると、縦/横 2 本ずつのラインが表示されます。

⑦最初は縦左側のラインが赤く表示されています。決定ボタンを押すごとに、赤い表示は次のように移動します。

縦左→横上→縦右→横下→全部白

⑧赤いラインが移動可能です。縦のラインは◄,►ボタンを、横のラインは▲,▼ボタンを長押しして移動させます。

⑨決定ボタンを何度か押して、4 本のラインが全部白になるとクロス ラインの設定は終了です。

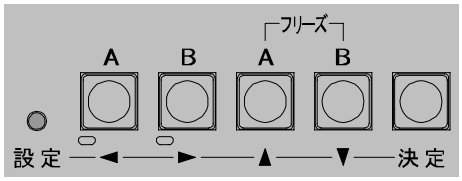
※他の機能を使用していなければ、次からは決定ボタンを押すだけで赤いラインが表示され、クロス ラインの設定ができます。

※クロス ラインは 2 分割画面/単画面 A/単画面 B それぞれに対して設定されます。

メニュー画面の詳細説明

■メニュー画面の基本的な操作方法

設定ボタンを押すと MAIN MENU 画面が表示されます。



●設定したい項目を選ぶとき

▲,▼ボタンで設定したい項目にカーソル(▷)を合わせ決定ボタンを押すと、サブ メニュー画面が表示されるか、設定値が点滅します。

```
   MAIN MENU

  1. ALARM
▷2. FREEZE
  3. TITLE
  4. SPLIT
  5. OTHERS
```

●設定値を変更したいとき

設定値が点滅したら▲,▼ボタンで値を変更し、決定ボタンを押します。

●MAIN MENU 画面に戻りたいとき

各サブ メニュー画面の▲,▼ボタンで“ESCAPE”の項目にカーソル(▷)を合わせ、決定ボタンを押すと MAIN MENU 画面に戻ります。
または、各サブ メニュー画面で設定値が点滅していないときに設定ボタンを押しても MAIN MENU 画面に戻ります。

```
   ALARM

  1. RETURN---------BEFORE
  2. INPUT CONTACT-MAKE
  3. DURATION TIME-030SEC.
▷4. DISPLAY-------ON
  5. ESCAPE
```

●メニュー画面を終了したいとき

MAIN MENU 画面で設定ボタンを押すと終了します。

注意 ●設定ボタンは次の状態では受け付けられず、メニュー画面を表示/非表示できません。
- ・フリーズ中
- ・アラーム入力中
- ・表示エリア/境界線/クロス ラインの設定中
- ・メニュー画面の値が点滅中(非表示できません)

●メニュー画面表示中はアラーム/リモート入力を受付けません。
●メニュー画面表示中は機能選択ボタンを受け付けません。
●メニュー画面表示中は２分割,画面選択,フリーズ ボタンを受け付けません。

■メニュー画面

1.ALARM

背面のアラーム/リモート端子をアラーム入出力として使用するときの設定項目です。
“5. OTHERS”内の“1. REMOTE IN”が“ALARM”に設定されているときのみ、この項目が選択できます。工場出荷時設定では選択できません。

1-1.RETURN

アラーム動作保持時間解除後の表示画面を設定します。

値	動作
BEFORE	アラーム入力以前の表示チャンネル(A/B/2 分割)に戻る
FIX	アラーム入力のあった表示チャンネル(A/B)のままとする

工場出荷時設定:BEFORE

```
   ALARM

▷1. RETURN---------BEFORE
  2. INPUT CONTACT-MAKE
  3. DURATION TIME-030SEC.
  4. DISPLAY--------ON
  5. ESCAPE
```

メニュー画面の詳細説明

1-2.INPUT CONTACT

センサ等の入力接点(開/閉)を設定します。

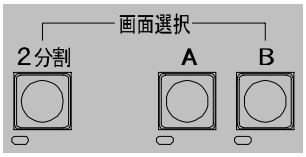
値	動作
MAKE	ノーマル オープン センサ等が閉じたとき入力する
BREAK	ノーマル クローズ センサ等が開いたとき入力する

工場出荷時設定:MAKE

```
   ALARM

 1. RETURN--------BEFORE
▷2. INPUT CONTACT-MAKE
 3. DURATION TIME-030SEC.
 4. DISPLAY-------ON
 5. ESCAPE
```

1-3.DURATION TIME

センサ等の入力がなくなってから、アラーム動作を保持する時間を設定します。
001～999(秒)
工場出荷時設定:030(秒)



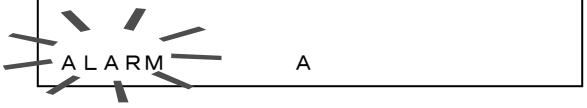
※アラーム動作を即座に解除したい場合は、2分割ボタン、画面選択ボタン(A/B)のいずれかを押してください。

1-4.DISPLAY

アラーム入力中、画面左下に“ALARM”の文字を点滅表示/非表示します。

値	動作
ON	“ALARM”を点滅表示する
OFF	“ALARM”を表示しない

工場出荷時設定:ON



2.FREEZE

画像のフリーズ(静止)に関する設定をします。

2-1.MODE

フリーズ機能を設定します。

値	動作
FIELD	・インターレース１回走査のフリーズ画像 ・画質は粗い ・ブレが少なく速い動きの画像向き
FRAME	・インターレース２回走査のフリーズ画像 ・画質は細かい ・ブレが大きいので遅い動きの画像向き

工場出荷時設定:FIELD

2-2.INPUT

リモートによるフリーズ時の入力信号を設定します。

値	動作
TRIG.	トリガ信号により静止/解除をする
MAKE	接点が閉の間のみ静止する 接点が開で解除する

工場出荷時設定:TRIG.

```
   FREEZE

▷1. MODE----------FIELD
 2. INPUT----------TRIG.
 3. ESCAPE
```

注意 ●TRIG./MAKEの設定はリモートによる操作時の設定で、フロント ボタン操作には反映されません。

メニュー画面の詳細説明

3.TITLE

チャンネル タイトル(A,B)の表示を設定します。

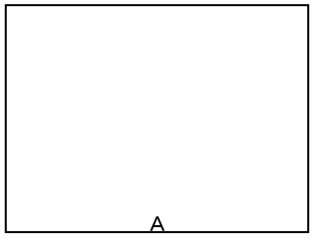
```
    TITLE

▷1. MONITOR FULL--ON
  2. MONITOR SPLIT-ON
  3. ESCAPE
```

3-1.MONITOR FULL

単画面のチャンネル タイトル(A,B)の表示/非表示を設定します。

値	動作
ON	単画面に表示する
OFF	単画面に表示しない

工場出荷時設定:ON



単画面タイトル表示例

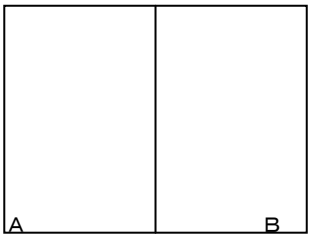
3-2.MONITOR SPLIT

2 分割画面のチャンネル タイトル(A,B)の表示/非表示を設定します。

値	動作
ON	2 分割画面に表示する
OFF	2 分割画面に表示しない

工場出荷時設定:ON

※タイトルが OFF に設定されていても、フリーズ中の表示“F”や表示エリアの移動時の表示“M”は点滅表示されます。



タイトル表示例(左右分割)

タイトル表示例(上下分割)

4.SPLIT

2 分割画面の機能を設定します。

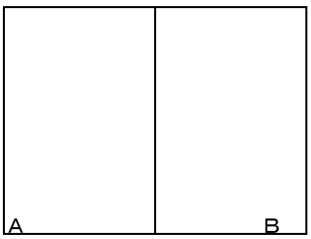
```
    SPLIT

▷1. MODE----------HOR.
  2. COMPRESS------OFF
  3. ESCAPE
```

4-1.MODE

2 分割画面の左右/上下を設定します。

値	動作
HOR.	左右に分割する
VER.	上下に分割する

工場出荷時設定:HOR.



HOR.

VER.

4-2.COMPRESS

2 分割画面の画像の圧縮全体表示を設定します。

値	動作
OFF	部分表示する
ON	圧縮して全体を表示する

工場出荷時設定:OFF

圧縮OFF

圧縮ON

注意 ●圧縮全体表示中は次の操作はできません。
- 表示エリアの移動
- 境界線の移動

メニュー画面の詳細説明

5.OTHERS

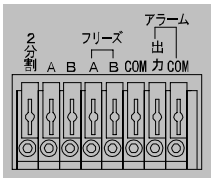
5-1.REMOTE IN

背面のアラーム/リモート端子の使用用途を設定します。

値	動作
REMOTE	リモートとして使用する
ALARM	アラームとして使用する

工場出荷時設定:REMOTE

```
    OTHERS

▷1. REMOTE  IN------REMOTE
  2. CROSS  LINE----OFF
  3. ESCAPE
```



注意　●REMOTE に設定したときは、MAIN MENU の
“1. ALARM”は選択できません。

5-2.CROSS LINE

クロス ラインの表示/非表示を設定します。

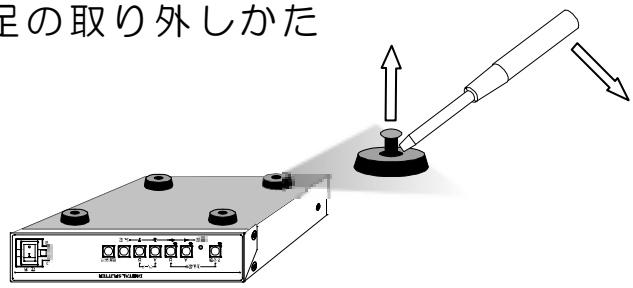
値	動作
ON	クロス ラインを常時表示する クロス ラインの移動ができる
OFF	クロス ラインを表示しない

工場出荷時設定:OFF

ラック マウント方法

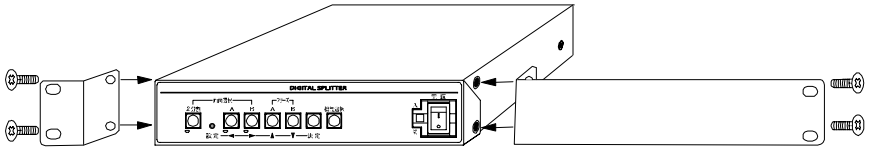
19 インチ ラック(JIS/EIA)への据え付け方法です。
ラック マウント金具につきましては、次ページ 製品仕様の■**オプション**をご覧ください。

■ゴム足の取り外しかた



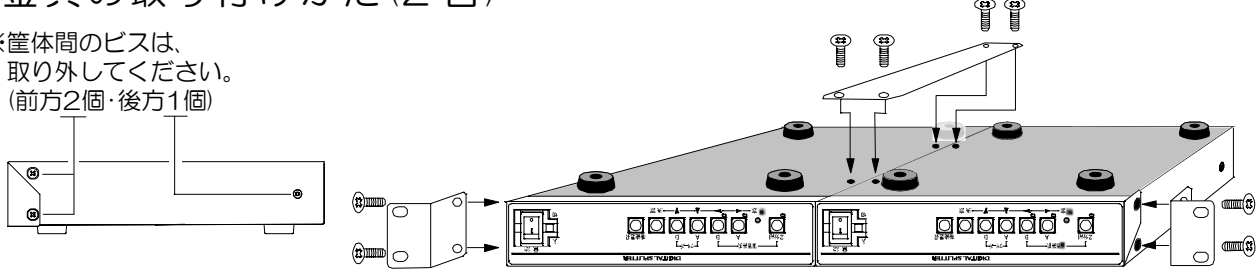
※小型のマイナス ドライバで
中のピンを取り外してください。

■金具の取り付けかた(1 台)



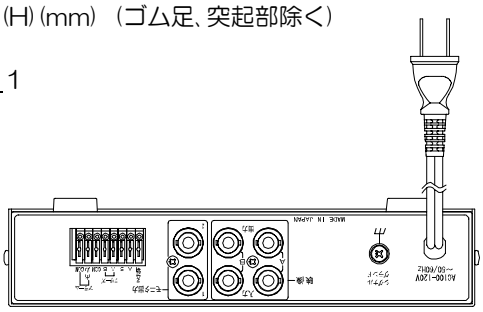
■金具の取り付けかた(2 台)

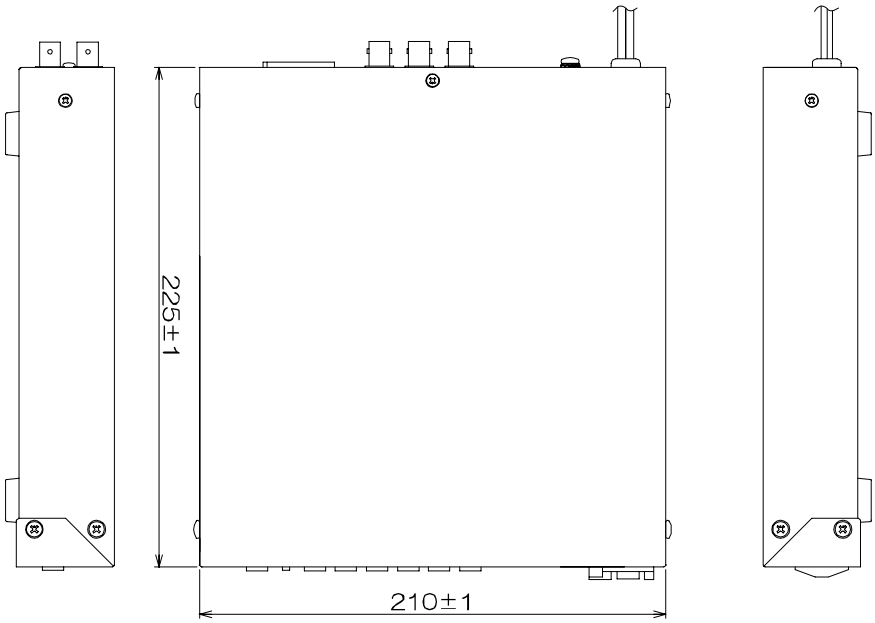
※筐体間のビスは、
取り外してください。
(前方2個･後方1個)

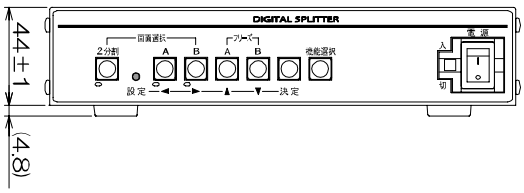


製品仕様

■映像入力　NTSC 方式準拠
■カメラ映像入力　VBS,VS　1.0Vp-p　75Ω終端　不平衡　2 系統　BNC 端子　ループ スルー付
■モニタ映像出力　VBS　1.0Vp-p　75Ω終端　不平衡　2 系統　BNC 端子
■モニタ映像表示　2 分割画面または単画面(A/B)
■リフレッシュ レート　単画面,2 分割画面ともに 1/60(秒)
■2 分割画面圧縮　部分表示/圧縮全体表示
■2 分割表示エリア　チャンネル A/B 個別にエリア移動可
■2 分割境界線　境界線移動可　縦/横 選択可
■フリーズ機能　チャンネル A/B 個別にフリーズ可　フィールド/フレーム選択可　FREEZE 表示有
■端子台　アラーム/リモート　パルス幅：100msec.以上　パルス間隔：200msec.以上
■アラーム入力　端子台　2 系統(チャンネル A,B)　ALARM 表示有
■アラーム出力　端子台　1 系統(オープン コレクタ DC12V 100mA 以下)
■リモート入力　端子台　5 系統(2 分割　単画面 A,B　フリーズ A,B)
■タイトル表示　A,B 表示　各画面下側または左側　表示/非表示可
■周囲温度　0～40℃　RH20～90%(但し、結露無きこと)
■電源電圧　AC100V　50/60Hz
■消費電力　約 4.5W
■外形寸法　210(W)×225(D)×44(H)(mm)　(ゴム足、突起部除く)
■質量　約 1.5kg
■付属品　取扱説明書(本書)---------1
■オプション
　ラック マウント キット(JIS)1 台用
　ラック マウント キット(JIS)2 台用
　ラック マウント キット(EIA)1 台用
　ラック マウント キット(EIA)2 台用
　※オプションにつきましては、
　　販売店までお問い合わせください。







品質保証規定

取扱説明書の注意事項に従った使用状態で、ご使用中に発生した故障については、お買い上げの日より１年間、無償にて修理させていただきます。

※保証期間内であっても、下記の場合有償となる場合がございます。
①お買い上げの年月日、および販売店について証明となるものをご提示いただけない場合。
②ご使用上の誤り、他の機器から受けた障害、または不当な修理や改造による故障および損傷。
③お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
④火災、地震、水害、落雷、その他天変地異のほか公害、塩害、異常電圧などが原因となって発生した故障および損傷。
⑤故障の原因が本機以外にあり本機に改善を要する場合。
⑥付属品などの消耗品による交換。

故障かなと思う前に…

症　　状	確　認　事　項
映像が出ない	●カメラからの映像信号は入力されていますか ●モニタにモニタ出力が正しく接続されていますか
映像にノイズが出る	●カメラの同軸ケーブルは正しく接続されていますか ●カメラの同軸ケーブルの近くに電源線がありませんか
リモート入力が正常に動作しない	●ケーブルの配線は正しく接続されていますか ●配線ケーブルにノイズがのっていませんか ●スイッチ,リレー接点に 0.01～0.1μＦのセラミック コンデンサを取り付けてありますか ●メニューにてリモートの設定がされていますか

修理を依頼されるときは

●本機が正常に動作しないときは「安全上のご注意」「故障かなと思う前に…」をもう一度ご覧いただき、なお異常のあるときはお買い求めの販売店にご連絡ください。

●修理をお申し付けいただくときは次のことをお知らせください。
品名：デジタル スプリッタ　DSP-104
症状：設置状態を含めできるだけ詳細

おことわり

本機のご使用方法の誤り、不当な修理や改造のほか、誘導雷サージを含む天災などの被害により発生した事故や、人身事故および災害･盗難事故による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

保　証　書

品名：DSP-104	本体裏シールの SER.No.（製造番号）をご記入ください Ｎｏ．
お客様名： 様 ご住所　〒 TEL:	取扱販売店名・住所・電話番号
保証期間	お買い上げ日 年　月　日より　1年間

株式会社 アルテックス

住　　所　神奈川県相模原市麻溝台 8-22-1
営業部ダイヤルイン　042(742)2110
F　A　X　042(742)3631
E - M A I L　info@n-artics.co.jp
U　R　L　http://www.n-artics.co.jp